

用途開発のご紹介～試作承り中！

金属パイプ 内面への無電解めっき

＜特徴＞

- ・ 金属パイプの内面のみに、めっきができます
- ・ 無電解めっきにより、均一な膜厚のめっき皮膜を形成できます
- ・ 様々な口径のパイプに対応可能
- ・ パイプだけでなく放熱フィンなど一体型の配管ユニットにも対応可能
- ・ パイプや配管ユニットの外面は、めっき液等の薬品は触れません

＜すぐ試作可能なめっき種＞

- ・ 無電解錫メッキ（無電解Snめっき） 膜厚：～4 μ まで
- ・ 無電解ニッケルメッキ（無電解Ni-pめっき） 膜厚：～5 μ まで

＜応相談のめっき種：薬品手配が必要になります＞

- ・ 無電解 金めっき（軟質 無電解Auメッキ）
- ・ 無電解 銅めっき（軟質 無電解Cuメッキ）
- ・ 無電解 銀めっき（軟質 無電解Agメッキ）

＜配管の材質＞

- ・ 銅系材料 (Cu)
- ・ 真鍮系材料
- ・ 鉄系材料 (Fe)

※ ステンレス材 (SUS)、アルミ材 (AL) は要相談です



＜すぐ試作可能なパイプの口径＞

- ・ パイプの口径： $\phi 8$ ～ $\phi 16$

※ 上記以外の口径でも対応可能です（別途お打ち合わせ）

＜配管の形状＞

- ・ ストレート管
- ・ フレキ管（無電解ニッケルめっきは不可）
- ・ U字管 etc.

※ 配管だけでなく放熱フィンなど一体型のユニットにも対応可能

＜外形の有効寸法＞

長さ：およそ1m程度

＜その他＞

ろう材による溶接部もめっき対応可能です（別途お打ち合わせ）

